



## 新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

## 新機能および変更された機能に関する情報

次の表では、『Cisco DNA Center プラットフォーム ユーザガイド』における新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 1: Cisco DNA Center プラットフォーム、リリース 1.3.3.0 の新機能および変更された機能

機能	説明	参照先
Cisco DNA Center と構成管理データベース (CMDB) 間のデータの同期の拡張	<p>Cisco DNA Center から ServiceNow CMDB にインベントリと SWIM フィールドをマッピングして、データを同期できるようになりました。これらのフィールドは、属性または参照フィールドとしてマッピングできます。さらに、各 CI を特定の CI クラスに割り当てることができます。たとえば、ルータやスイッチなどのデバイスタイプ CI クラスで ServiceNow ネットワーク設定項目 (CI) を指定できます。</p> <p>(注) Cisco DNA Center GUI を使用してこれらのフィールドをマッピングします。[Platform] &gt; [Manage] &gt; [Bundle] &gt; [Basic ITSM (ServiceNow) CMDB synchronization] バンドルをクリックして、データの同期を設定するバンドルにアクセスします。</p>	第 5 章「プラットフォーム管理 GUI」の「バンドルの設定 : ServiceNow の CMDB データ同期」を参照してください。

機能	説明	参照先
Cisco DNA Center と ITSM 間の新しいソフトウェアイメージ管理 (SWIM) クローズドループ自動化。	<p>SWIM クローズドループ自動化は、Cisco DNA Center でソフトウェアデバイスイメージのプロビジョニングを設定するユーザで構成されます。この設定情報は、即時またはスケジュールされた変更要求として Cisco DNA Center から直接 ServiceNow に送信されます。ServiceNow 管理者は変更要求を確認し、ServiceNow で承認または拒否します。その後、変更要求の受け入れまたは拒否が Cisco DNA Center に通知されます。</p> <p>ServiceNow から承認された変更要求を受信した後、Cisco DNA Center はその時点またはスケジュールされた将来の時刻にソフトウェアアップデートを実行します。</p> <p>Cisco DNA Center でソフトウェアアップデートが正常に実行されると、通知 (タスクの完了) が ServiceNow に返されます。ソフトウェアアップデートが失敗した場合も ServiceNow に通知され (タスクの失敗)、ユーザは Cisco DNA Center でソフトウェアアップデートを手動で実行できます。</p>	<p>ダッシュボードを使用して ITSM 統合とリンクを確認する方法については、第8章「Runtime Dashboard」の「イベント概要の確認」を参照してください。</p> <p>(注) 要件や説明的なワークフローなど、この新機能の詳細については、『Cisco DNA Center ITSM Integration Guide, Release 1.3.3.0』の付録 A「SWIM Closed Loop Automation」を参照してください。</p>
CMDB 同期の変更を反映するために GUI でバンドルに加えられた更新。	<p>新しい GUI タスクウィンドウが [Basic ITSM (ServiceNow) CMDB synchronization] バンドルに追加され、ServiceNow データフィールドの選択、トランスフォームの更新、および送信元識別子と操作制限の設定が可能になりました。また、このバンドルの統合フローは、[Create Inventory List] から [Schedule to Publish Inventory Details ServiceNow Connector] に変更されました。</p>	<p>第5章「プラットフォーム管理 GUI」の「バンドルの設定：ServiceNow の CMDB データ同期」を参照してください。</p>
ServiceNow 機能を使用した新しい SWIM クローズドループ自動化を反映するために GUI でバンドルに加えられた更新。	<p>次の更新が行われました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [SWIM Events for REST API Endpoints] バンドルはこのリリースで廃止され、今後のリリースから削除されます。</li> <li>• [SWIM Events for ITSM (ServiceNow)] バンドルでは、統合フロー [Schedule to publish SWIM events - ServiceNow Connector] がバンドルの [Contents] タブから削除されました。</li> </ul>	<p>第5章「プラットフォーム管理 GUI」の「バンドルの設定：イベントを受信する宛先」および「バンドルの設定：ServiceNow のアクセス設定」を参照してください。</p>

機能	説明	参照先
GUI の [Events Settings] ウィンドウに対する更新。これらの更新は、ServiceNow を使用した新しい SWIM クローズドループ自動化の変更を反映するために行われました。	[Device Image Outdated] (SWIM イベント) が [Event Settings] ページから削除されました。	第6章「設定」の「イベント設定の構成」を参照してください。
新しい [Executive Summary] レポート	新しい [Executive Summary] レポートでは、ネットワークデバイスおよびクライアントに関するデータを使用して、ネットワークのパフォーマンスを分析できます。Cisco DNA Center GUI を使用して [Executive Summary] 機能にアクセスします。[Platform] > [Developer Toolkit] > [Data and Reports] > [Executive Reports] (サンプルを表示する場合は [Sample]、レポートをスケジュールする場合は [Schedule]) の順にクリックします。	第7章「[Developer Toolkit] GUI」の「データとレポートの操作」を参照してください。

